

亜鉛供給葉面散布資材

ラツカインZn

※Lack 欠乏 - kine 作用する

亜鉛の葉面散布で
タマネギの収量増!!

こんな時にラツカインZnがおすすめ!!

リン酸過剰含有時

亜鉛の吸収が抑制されます
土壌100gあたりの有効態リン酸含量は
80mg以上100mg未満で「やや高い」
100mg以上で「高い」とされています*

高pH時

pH7.0以上で有機質土壌に含まれる
亜鉛の利用効率がpH5.0~5.5(最大時)の
約半分になります

黒ぼく土壌での 栽培時

他の土壌と比べて
亜鉛含有率が低いとされています

※北海道施肥ガイド2020

タマネギでの試験結果

収量 (t/10a)

6.5

6.0

5.5

慣行区

SSZ-44区※1

5%
UP



収量が平均5%増加※2!!

特許出願中

■ 試験年度：2019~2022年

■ 試験場所：北海道北見市、斜里郡小清水町、富良野市、
上川郡美瑛町、夕張郡栗山町、夕張郡長沼町、
河東郡音更町、河西郡芽室町(計25ヵ所)

■ 散布倍率：500倍希釈

■ 散布回数：2回

■ 散布時期：4~6葉期~球肥大初期まで

※1 SSZ-44区は保証成分として窒素0.2%、リン酸0.1%含み、亜鉛を10.5%含む資材を施用。
効果はラツカインZnと同等であることが確認されています。

※2 北海道内25ヵ所4年分の試験結果の平均値

タマネギにおすすめの使用法

移植後から球肥大初期までを目安に500倍希釈で2回葉面散布

※銅剤との混用はできません

1回目

2回目

生育

球肥大初期

倒伏期

枯葉期

作業

移植期

収穫期



雪印種苗株式会社

ラッカインZn

作物の生育における亜鉛の役割

- 植物にとって亜鉛は300以上の酵素の働きに必要とされています。
- 光合成、核酸・タンパク質合成、細胞膜安定性、オーキシン代謝、生殖など様々な働きに関与します。

生産者保証票(抜粋、一部追記)

■登録番号 生第108121号

■肥料の種類 液状肥料

■肥料の名称 ラッカイン

■保証成分量(%) 水溶性りん酸 1.0

■原料の種類(原料) 動植物由来物質含有物、化成肥料
備考: 重量割合の大きい順である。

■材料の種類、名称及び使用量
(使用されている効果発現促進材)
硫酸亜鉛1水和物(亜鉛として) 10.8%

■正味重量 6kg(約4.4ℓ、2.2~4.4ha分)

リン酸過剰施肥モデル試験

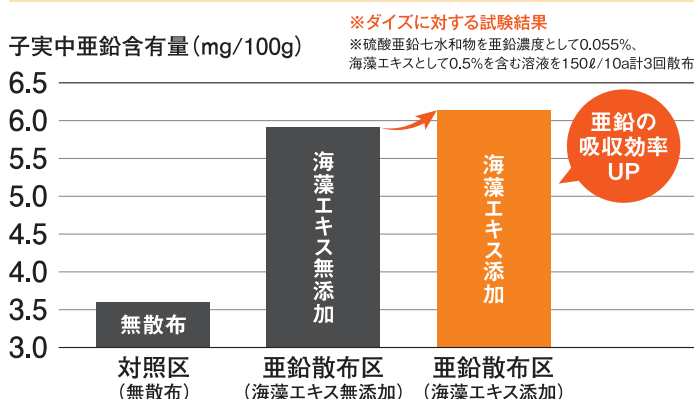
ラッカインZnの500倍希釈液を1週間に1回葉面散布。写真は3回散布した後、3日後の様子です。

- Point 1** 過リン酸石灰の施肥量を増やすにつれ、**タマネギの生育は促進**されました。
- Point 2** ただし、過リン酸石灰の施肥量を**3g以上増やしてもタマネギの生育は頭打ち**になりました。
- Point 3** 過リン酸石灰を1g以上施用した区において、ラッカインZnを葉面散布した区では、**対照区よりも生育が向上**することが確認されました。リン酸過剰施肥による亜鉛欠乏が生じ、ラッカインZn散布によりそれが補われたと考えられます。



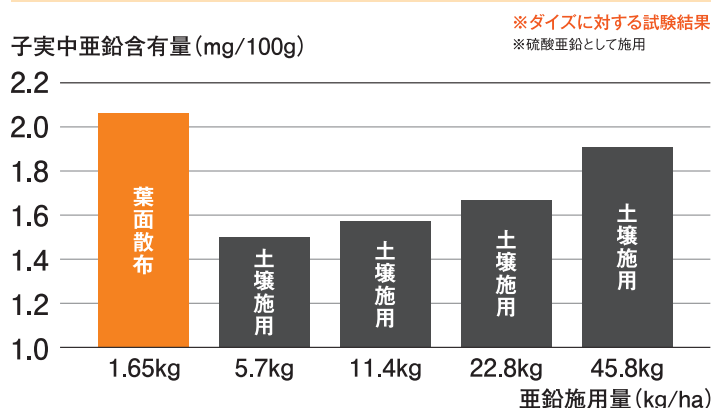
Data.1

海藻抽出液添加により
亜鉛の吸収効率がUP!※ (特許第5022702号)



Data.2

葉面散布は亜鉛の吸収効率が良い※



適応作物及び使用方法

※過剰症に注意してご利用ください

作物	希釈倍率	使用液量(/10a)	使用時期		使用方法	使用目的
			1回目	2回目		
タマネギ	500~1,000倍	100~200mℓ	4~6葉期	球肥大初期までに	葉面散布	肥大促進・欠乏症対策
トウモロコシ			欠乏症対策として2週間間隔を目安に			欠乏症対策
その他亜鉛要求量の高い作物※	500~2,000倍	50~200mℓ				

使用上・保管上の注意

- アルカリ性製剤及びアルカリ性資材、カルシウム系資材、銅剤、ホルモン系農薬と混用しないでください。
- 製品特有のにおいがありますが、品質に問題はありません。
- 保管は冷暗所をお願いいたします。低温下で結晶を生じる場合があるので、その際は常温で完全に溶解してからご使用ください。
- 使用する前に容器をよく振ってください。
- 施用時に使用した器具類などは、使用後、十分に水洗いしてください。
- 調製した散布液はそのまま放置せず、その日のうちに施用してください。

お問い合わせ・ご注文は

発売元



雪印種苗株式会社

札幌市厚別区上野幌1条5丁目1番8号
https://www.snowseed.co.jp/